

ITビジネスモデル委員会報告 2015年度 その5

日本マイクロソフト株式会社

「Microsoft Azure 導入事例紹介」

講師 パートナーセールス統括本部 パートナーテクノロジー開発本部

本部長 森 圭司 様

シニアテクノロジーストラテジスト

竹内 宏之 様

2016. 2. 9(火) 日本マイクロソフト株式会社(品川グランドセントラルタワー)にて

プレゼン内容のポイントと質疑

1. 今回は

6つの事例について、実際の企業への具体的な適用についてお話をして頂いた

- (1) オンプレミスからクラウドへの移行
- (2) クラウドを活用したバックアップ・BCP
- (3) PaaSを活用したWebサイト・アプリ
- (4) クラウドを活用したワークスタイル改革
- (5) IoT
- (6) AWSからの移行

また、都度の質疑応答で理解を深めた。

2. 感想

- MS Azureの導入事例や周辺をサポートするテクノロジーは金成進化してきたと感じました。また、十分なコスト感を感じました。AWSは金成意識しているようですが。あと、IoTに関連するAI、マシンラーニングには少しワクワクしました。多分MS様は近い将来ロボットをつくるのでしょうか…

- MS社のAzureについての事例説明を受けた。企業ユーザに対してはクラウド化が進んでいくが、ただ単なるH/Wの置き換えだけでは差別化が難しくなっていくし我々としてはどこに付加価値をつけていくかが課題である。
Machine Learningについては将来有望なビジネスになっていくと思われる。顧客の課題からシナリオを作り込む技術が必要となり、ソフトウェア面でのビジネスに主流が移っていく。データの取り方や傾向分析方法など予測精度を上げていく工夫が必要となり従来とは違った技術が必要になる。顧客への提案は適正な費用感がかめないと訴求できないしビジネス化も難しいと感じる。

2. 感想(続き)

□本日はAzureについて、実際の導入事例を中心にご説明を受けました。

企業ごとのクラウド検討の背景や、実際の活用事例などを伺うことができて大変有意義でした。また、Site RecoveryやStorSimpleやRemoteApp、Machine Learningなどクラウドを活用した様々なサービスなどについても、興味深く伺うことができました。

Azureを活用したサービスが多様化していることを実感するとともに、わたくしたちソフトベンダーや販売店企業においては、企業の課題解決として、従来にソリューションだけでなく、クラウド活用での提案、構築、運用などまでを提供できることを期待されていることを実感いたしました。

□(1)MS社の強みを活かしたセールスポイントが目立った。

①ストレージ3重化(オプション6重化)

②自動拡張型ストレージ

③アクセス頻度等の検証によりストレージの効率運用

(2)中小企業をターゲットにした提案要望

経営者課題「経営のスピード化とコスト削減」

クラウド導入後のハードセービング、ソフトセービング額を企業ごとにデジタルに仮説提示する事による導入メリット共有。セービング額を示すことが出来れば実績拡大につながる。

回線コスト等の話題もありましたがトータルでコストダウンが図れれば課題解決！

2. 感想(続き)

- マイクロソフト様にお邪魔し、同社のAzureの事例を紹介いただきました。
クラウドは「負荷の予想できないもの」で「期間が限定されているもの」に使われると考えていましたが、概ねその通りの事例の紹介を多く聞け、自分なりの仮説が検証できて有意義でした。
また、同社の事例はIoT、ビッグデータなど先進的な事例が多く、特に機械学習などのAIに近いソリューションが実用化されているのには驚きを感じました。
当社もこのような先進事例を良く勉強し、早くビジネスにしていかなければいけないと強く感じました。
大変参考になりました。ありがとうございました

- 今回Microsoft Azureの導入モデルを拝聴し、最初のAzureの発売当初と違い機能が充実したことと、ツールの連携が出来るところなどが増え大変勉強になりました。導入ベンダーからすると、Microsoft社の各種ツール等で実現できることも考えられ顧客への提案の幅が増えたように思います。
次回は、Mobile(Windows10)とCloud(Azure)が連携するソリューションなどをご紹介いただけると幸いです。。

編集後記

今回は日本マイクロソフト様にAzureの事例を中心にお話頂いた。Azureも進化しており、各種対応が可能となっているが、お客様に対してはこれを如何に適用していくかというシステム構築力が重要であり、このあたりの技術者を早く養成していく必要性を大きく感じた。

下記URLから今回のプレゼン内容がダウンロード出来ます(会員限定)

<https://www.jcssa.or.jp/memberJCSSA/dl2.php>